



# 六 甲

発行所  
第3後方支援連隊  
第1科広報班  
〒664-0014  
兵庫県伊丹市広畑1-1  
電話 072-781-0021  
内線 3403

## 記事内容

- 一面 師団訓練検閲受閲
- 二面 訓練検閲タイジエスト
- 三面 新隊員特技課程・一般陸曹候補生課程後期修了式
- 四面 第三次連隊集中野営訓練
- 五面 第十四代連隊長河野玄治一等陸佐着任式
- 六面 三自衛隊統一就職援護広報支援、他五件

# 師団訓練検閲受閲



## 副統裁官に対し受閲準備完了の報告をする連隊長

連隊は、平成二十四年十月二十七日(土)から三十一日(水)までの間、青野ヶ原演習場において第三次師団訓練検閲を受閲した。

本訓練検閲は、「師団の陣地防衛における第三後方支援連隊の行動」を検閲課目とし、編成完結式において、統裁官より「責務の完遂」、「指揮の要訣の実践」、「基本基礎の徹底」、「安全管理・健康管理」の四点が要望され、四夜五日にわたる検閲が開始された。

連隊は、編成完結式及び隊容検査に引き続き、三十キロの徒步行進を実施した。

徒步行進では、行進途中から雨が降り出す厳しい状況であったが、隊員達は雨に負けることなく、ほぼ全員が完歩した。

徒步行進後、隊員達は連隊長要望事項である「基本基礎動作の確行」、「支援任務の完遂」を胸に秘め連隊長を核心として全隊員が一丸となり「支魂の盾作戦」において、それぞれの任務に邁進した。

この作戦名の由来は、連隊が持つ「整備魂」、「補給魂」、「輸送魂」、「衛生魂」の四つの魂を「四魂」と総じて「支魂」と表現し、師団の防衛作戦に参加している意志を「盾」と表現した。

受閲間、各部隊は迅速に支援施設の開設、掩盖材を利用した強固な掩体を構築するとともに、対遊撃、対航空攻撃、特殊武器防護等に適切に対処する等、隊員達は強い精神力で訓練成果を遺憾無く発揮して全員で任務を完遂し、師団長から高い評価を頂いた。



整列した連隊隷下部隊



補助官に質問を受ける隊員



背囊入れ組品の点検



偽装を施した車両

### 優秀隊員表彰

- 本部付隊 二曹 山下 悦子
- 第一整大 士長 高橋 佑昂
- 〃 一士 三谷 晃平
- 第二整大 二曹 和田 仁
- 〃 三曹 杉山 泰昭
- 補給隊 士長 永岡宗一郎
- 輸送隊 士長 小寺 正直
- 衛生隊 士長 中村 剛



# 訓練検閲ダイジェスト





# 第3次連隊集中野営訓練



展開地域への進入

連隊は、平成二十四年九月二十四日(月)から二十七日(木)までの間、青野ヶ原演習場において第三次連隊集中野営訓練を実施した。

本訓練開始にあたり、連隊長は「基本基礎の徹底」、「支援任務の完遂」を要望し、三夜四日にわたり一連の状況下で第三次師団訓練検閲における連隊検閲受閲に向け訓練練度の向上を図った。



連隊作戦会議



被拘束者に対する尋問

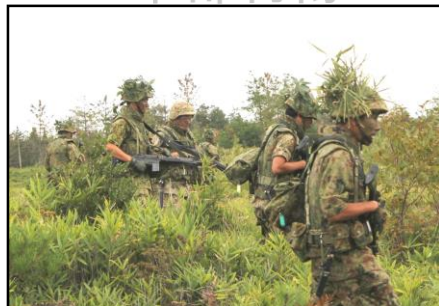
## 段列警戒隊

## 本部付隊

## 第1整備大隊



検問所での車両点検



索敵行動



大型トラックの回収

## 補給隊

## 輸送隊

## 衛生隊



ドラム缶の集積作業



対空警戒



患者搬送

# 各部隊の活動



# 新隊員特技課程・一般陸曹候補生課程後期修了式

## 需品科



式辞を述べる連隊長

## 衛生科



連隊OB会長からの祝辞

連隊は、平成二十四年九月四日(火)に「平成二十四年三・四月新隊員特技課程(需品)」及び「第五期一般陸曹候補生課程後期(需品)」、同年九月七日(金)には、「平成二十四年三・四月新隊員特技課程(衛生)」及び第五期一般陸曹候補生課程後期(衛生)の修了式を連隊OB会長 吉田様ほか、補給分会長 柘木様及び衛生分会長 仲田様のご臨席を得てそれぞれ挙行了した。修了式では、連隊長が式辞を述べた後、OB会長 吉田様から祝辞を賜った。修了式終了後、記念撮影に引き続き記念会食を実施した。



国歌斉唱



連隊の隊員に見送られ新任地へ

## 営内班長等集合訓練

連隊は、平成二十四年十月四日(木)から五日(金)までの間、千僧駐屯地において、営内班長等集合訓練を実施した。

本訓練は、躰事項の指導がなされ、営内班長を核とした団結ある健全な営内班を育成するため、営内班長等としてやるべき事項についての識能の向上を図るとともに、責任感の涵養をさせることを目的に実施した。

各隷下部隊からは、日頃から親愛の情をもって班員の指導を行っている営内班長等が参加し、営内班長に関する業務、メンタルヘルス教育及び事例研究等、様々な分野で訓練が実施され、参加者達は営内班長の責務を再認識することができた。



事例研究でのグループ討議



討議の結果を発表する営内班長



# 第14代連隊長 河野玄治1等陸佐着任式



平成二十四年十一月十九日(月)、第十四代第三後方支援連隊長に河野玄治(こうの げんじ)一等陸佐が着任した。副連隊長以下各部隊長、各幕僚の出迎えを受けた後、着任式、幹部挨拶及び状況報告を実施して連隊の状況を把握した。着任式では、連隊隊員に対して「生せばなる」、「前へ」の二要望するとともに、「みんなと共に汗を流していこう」と力強い着任の辞を述べ、この日から、河野連隊長を核心に、新たな第三後方支援連隊が始まった。



師団長から着任部隊長紹介



着任の辞を述べる河野連隊長



幹部挨拶



状況報告



### 三自衛隊統一就職援護広報支援

連隊は、平成二十四年十月十日(水)千僧駐屯地において北部方面隊が実施する「三自衛隊統一就職援護広報」を支援した。

三自衛隊統一就職援護広報は、陸・海・空自衛隊及び地方協力本部が協力して北部方面管内の退職自衛官雇用協力企業主に対して就職援護広報を実施し、自衛隊の真姿を紹介するとともに理解を得て退職予定隊員の就職援護基盤の充実を図るために行われた。

訓練展示では、第三特殊防護隊と衛生隊による化学テロ発生時の現場における被害者の救出から医療活動までの一連の状況を展示した。

見学された協力企業の方々には、自衛隊の活動に関心を寄せていた。



### 第一回連隊OB会役員会議

平成二十四年十一月十一日(日)千僧駐屯地厚生センターにおいて、「第一回連隊OB会役員会議」が実施された。

日頃からご支援頂いている連隊OB会役員の方々が多く来隊され、平成二十四年度の各事業の報告、平成二十四年度定期総会実施成果及び下期事業の予定等について審議が行われた。



### 永年勤続者表彰

本 部 隊  
第一整大隊 大隊本部

火器車両整備中隊

施設整備隊

通信電子整備隊

第二整大隊

本部付隊  
第三普通科直接支援中隊

特科直接支援隊

戦車直接支援隊

高射直接支援隊

偵察直接支援小隊

輸 送 隊  
衛生 隊

二曹	小南秀和	二曹	古川昭典	二曹	柳谷昌弘	二曹	河端重光	二曹	立川和紀	二曹	沖田恵均	二曹	吉田善明	二曹	河原宣孝	三曹	小林康毅	三曹	高橋康洋	一曹	三宅比呂志	二曹	藤岡昭廣	二曹	寺岡善仁	二曹	原田法仁
----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	------	----	------	----	------

### 連隊OB会入会案内

転出、任期満了退職及び定年退官される皆様へのご案内です。連隊OB会では、第三後方支援連隊OB会会員相互の親睦及び連携を深めるとともに、第三後方支援連隊の活動及び行事等を後援して、その発展に寄与することを目的として活動する会です。

OB会発展のため、入会をお願いします。入会される方は、各部隊人事担当者まで。

### 連隊ホームページのご案内

連隊は、ホームページを開設してあります。

携帯電話、スマートフォン、ご自宅のパソコン等から第三後方支援連隊のホームページにアクセスし、ご覧になれます。アクセス方法…「第三後方支援連隊」を検索↓「第三後方支援連隊HOME PAGE」↓をクリック!

アドレス  
www.mod.go.jp/gsdf/mae/3d/3log/index.html

### 編集部から

読者の皆さん、「六甲」を愛読下さいます。誠にありがとうございます。さて、季節は早いもので、今年も残り一ヶ月になりました。

連隊は、今年最大の目標であった「連隊訓練検閲」を受閲して、高い評価を頂く事ができました。

本検閲に際して、隊員を支えて下さったご家族の皆様、激励及びご支援を頂いたOB会の皆様、に感謝申し上げます。また、新連隊長に河野一佐が着任しました。

連隊は、新しい態勢で更なる精強化を目指して邁進していきますので、今後ともご支援ご鞭撻宜しくお願いします。



庶務班長 井上曹長



広報班長 小南2曹



広報陸曹 久松2曹